

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	演出論・演劇概論4
<b>科目基礎情報</b>				
開設学科	演劇スタッフ科	コース名		開設期 後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時限数 30時限
単位数	2単位			授業形態 講義
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。			
<b>担当教員情報</b>				
担当教員	木内希 千田恵子		実務経験の有無・職種	有・舞台演出
<b>学習目的</b>				
本授業は、主に役者と演出家を体験することにより、演出家の考え方と役者の動きを研究し、演劇の概念から企画、実施運営までについて講義する。また、実体験や戯曲を紹介しながら、演劇業務に携わるために必要な知識と演劇用語について講義する。さらに、グループで演劇作品を製作、発表を行う。				
<b>到達目標</b>				
グループワークショップから仕事の上でのコミュニケーションを体得する。役者が行うウォーミングアップを体験し、心身共に健康でいることを目指す。戯曲の読み方、解釈のやり方を学び、戯曲解釈を的確にすることにより、演出プランや演技プランを考え、実践できるようになる。				
<b>教育方法等</b>				
授業概要	コミュニケーションワークショップ。役者の呼吸法や体の使い方を知る。戯曲解釈の講義。劇作講座。主に演出家・役者を体験し公演を行う。			
注意点	特定の人達とだけではなく、できるだけ多くの人達と話すようにすること。自ら考え、行動し、問題解決することを心がける。受講者全員が役者体験をすることが必須である。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する	
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
<b>授業計画（1回～15回）</b>				
回	授業内容		各回の到達目標	
1回	台本決定		戯曲決定、台本解釈	
2回	本読み1		台本を理解して本読みをする	
3回	本読み2		本読みを深める	
4回	演出家決定		演出家の決定と演出の方向性を決める	
5回	立ち稽古①、道具・衣裳準備		立ち稽古、小道具・大道具・衣装など必要なもののリスト作成	
6回	立ち稽古②、道具・衣裳製作		立ち稽古・小道具・大道具・衣装の準備・製作	
7回	立ち稽古③、制作物最終確認		演出意図の再確認、立ち稽古・小道具・大道具・衣装の製作	
8回	立ち稽古④、リハーサル準備		立ち稽古、リハーサルで必要なものの準備	
9回	第一稽古場リハーサル①		本番が行われる稽古場での場当たり	
10回	第一稽古場リハーサル②		音響・照明・特効の確認、稽古	
11回	第一稽古場リハーサル③		通し稽古、ゲネプロ	
12回	公演本番①		最終確認、本番準備、本番	
13回	公演本番②		本番準備、本番、撤収	
14回	振り返り①		後期本番・振り返り	
15回	振り返り②		前期・後期を通しての本番・振り返り	